

米軍による最近の支援例

1. 平成7年1月 阪神大震災

クリントン大統領より村山総理に対し在日米軍の物資等を緊急援助用に提供する用意があるとの申し出あり。これを受けた日本政府の要請に応じて以下の支援が実現。

(1) 支援物資

毛布：約57,460枚

飲料水：約237,500リットル

テント：大型20帳、中型11帳、小型18帳

簡易ベッド：100床

防水シート：1,677巻

(2) テント設営のため人員89名

(3) 上記物資・人員の航空・陸上輸送

2. 平成9年7月 東京湾のタンカー座礁事故

パナマ船籍の原油タンカーが横浜市沖で座礁し原油が流出したことを受け、在日米海軍よりオイルフェンス提供の申し出あり。これを受けた海上保安庁の要請に応じて在日米海軍4隻（人員12－13人）が出動。

3. 平成15年10月 出光興産北海道精油所火災

消防庁の要請を受け、在日米軍より北海道庁に対し、泡消火剤約200キロリットル提供。

4. 平成16年10月 新潟県中越地震

米側より新潟県災害対策本部に対し、5万ドルの義援金、及び被災地のニーズを踏まえてビニール・シート1万枚が提供。ビニール・シートは在日米軍が米軍輸送機C-130により横田飛行場から新潟空港まで空輸。

(了)